

令和6年度 英語科 3年 年間指導計画・評価計画

<1> 教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

<2> 各分野の目標

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手を配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

<3> 評価の観点及びその趣旨

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、はっきりと話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題についてははっきりと話される文章を聞いて、必要な情報や概要、要点を捉えている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的に英語で話されることを聞こうとしている。</p>
読むこと	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、書かれた短い文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について書かれた短い文章を読んで、必要な情報や概要、要点を捉えている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的に英語で書かれたことを読もうとしている。</p>

話すこと 〔やり取り〕	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、話している。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。</p>
話すこと 〔発表〕	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、話している。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。</p>
書くこと	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、またはそれらを正確に用いて書く技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、書いている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて書こうとしている。</p>

< 4 > 観点別評価の評価基準と評定

観点別 評価基準	A	十分に満足できる状況である。(80%以上)
	B	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	C	努力を要する状況である。(50%未満)

評定	5	十分に満足できる状況であるもののうちで、特に程度の高いもの。(90%以上)
	4	十分満足できる状況である。(80%以上)
	3	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	2	努力を要する状況である。(50%未満)
	1	一層努力を要する状況である。(20%未満)

< 5 > 指導上の配慮事項

① 生徒の言語活動を充実させる指導。 ← 思考力・判断力・表現力の育成。

② 体験的な学習や問題解決的な学習。 ← 自主的・自発的な学習の促進。

③ 学習の見通しを立てる学習・学習を振り返る学習

④ 個に応じた指導の充実。 → 個別指導 グループ別指導

ティームティーチング 習熟の程度を考慮した少人数指導 ALT の活用
 繰り返し指導 生徒の興味・関心に応じた課題学習
 コンピュータを活用した学習 補充的な学習 発展的な学習

年間指導計画・評価計画

【使用領域】 L=聞くこと, R=読むこと, SI=話すこと[やり取り], SP=話すこと[発表], W=書くこと

単元と目標	時数	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点			言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き ■工夫(ストラテジー)	学習指導要領 の 例示との対応
			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的に 学習に 取り組む 態度			
Unit 0 Three Interesting Facts about Languages	2	◆受け身	L・R・ SI・W	L・R・ SI・W	L・R・ SI・W	●クイズ形式のレポート ★世界の言語	▼質問する, 答える ▼説明する	▼質問する ▼説明する
学び方コーナー①	1	語い・表現の増やし方						
Unit 1 Sports for Everyone	8	現在完了形(経験用法, 平叙 文)	R・SP・ W	R	R・SP・ W	●アンケート ★パラリンピック	▼質問する	●学校での学習 や活動
題材 障がい者スポーツについて の理解を深め, 人々を結び つけるスポーツの力につい て考える。		現在完了形(経験用法, 疑問 文)	L・R・ SI・SP・ W	L・R・SI	L・R・ SI・SP・ W	★車いすテニス	▼質問する, 答える ▼すすめる, 助言する	●手紙や電子メ ールのやり取 り
活動 これまでに経験したことにも とづいて, 相手に合ったプ ランを伝えることができる。		◆現在完了形(経験用法)	L・SI・ SP・W	SI	L・SI・ SP・W	★これまでの経験	▼質問する, 答える	▼質問する ▼発表する
		SVOC(C=形容詞)	R・SP・ W	R・SP	R・SP・ W	●スピーチ ★国枝慎吾, 上地結衣	▼発表する ▼紹介する, 説明する	▼説明する ▼繰り返す
		SVOO(that 節)	R・SP・ W	R・SP	R・SP・ W	●英字新聞の記事 ★車いすメーカー	▼紹介する, 説明する	▼招待する
		◆現在完了形(経験用法), SVOC(C=形容詞), SVOO(that 節)		L・SP・ W	L・SP・ W	●メール ★外国人のおもてなしプラ ン	▼繰り返す ▼さそう, 提案する	
Let's Write 1 有名人への手紙 □気持ちを伝えるために, 表現方 法を工夫しながらファンレター を書くことができる。	1	◆現在完了形(経験用法), SVOC(C=形容詞)	R・W	R・W	R・W	●手紙 ★歌手へのファンレター	▼自己紹介する ▼褒める ▼感想を述べる ▼質問する	●手紙や電子メ ールのやり取 り ▼褒める ▼質問する
Let's Listen 1 ディスカッション □ディスカッションを聞き, 自分 の意見を考えるのに必要な情報 を理解することができる。	1	◆現在完了形(経験用法), SVOC(C=形容詞), SVOO(that 節)	L・SP	L・SP	L・SP	●ディスカッション ★修学旅行の行動予定	▼意見を言う ▼提案する	●学校での学習 や活動 ▼意見を 言う

単元と目標	時数	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点			言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き ▼工夫(ストラテジー)	学習指導要領 の 例示との対応
			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的に 学習に 取り組む 態度			
Unit 2 Haiku in English 題材 海外でも愛される日本の伝統文化の魅力を知り、言語や文化のちがいでについて考える。 活動 ずっと好きなことや、これまで取り組んできたことについて伝え合うことができる。	8	現在完了形(完了用法)	R・SI・ SP・W	R	R・SI・ SP・W	●メッセージ ★俳句の宿題	▼質問する, 答える ▼報告する	●手紙や電子メールのやり取り ▼質問する ▼報告する ▼相づちを打つ ▼説明する
		現在完了形(継続用法)	L・R・ SI・SP・ W	L・R・SI	L・R・ SI・SP・ W	★俳句を好きになったきっかけ	▼質問する, 答える ▼相づちを打つ	
		◆現在完了形(完了・継続用法)	L・SI・ W	SI	L・SI・ W	★在住歴, ペット飼育歴	▼質問する, 答える	
		現在完了進行形	R・SP・ W	R・W	R・SP・ W	●英語の本 ★日本の俳句と英語の詩	▼質問する, 答える ▼紹介する, 説明する ■比較して説明する	
		◆現在完了形, 現在完了進行形	R・W	R・W	R・W	●英語の授業 ★英語俳句	▼説明する ■短い言葉で表現する	
		◆現在完了形, 現在完了進行形		SI・SP・ W	SI・SP・ W	★好きなこと, 取り組んできたこと	▼質問する, 答える	
Let's Talk 1 はじめての出会い □初対面の相手に配慮しながら、歓迎する気持ちを伝えることができる。	1	Welcome to ... We've been looking forward to ... ◆現在完了形, 現在完了進行形	SI	SI	SI	●ALT との初対面 ▼話し掛ける ▼確認する ▼自己紹介する ▼歓迎する ▼質問する, 答える	●学校での学習 や活動 ▼話し掛ける ▼歓迎する ▼質問する	
Grammar for Communication 1	2	◆現在完了形, 現在完了進行形						
Learning SCIENCE in English	2	◆受け身, 現在完了形, 現在完了進行形	SI・W	R・SI・ W	R・SI・ W	★食物連鎖, 生態系	▼質問する, 答える	▼質問する
Let's Listen 2 講演 □社会的な話題に関する講演を聞き、話し手の伝えたい内容を理解することができる。	1	◆現在完了形, 現在完了進行形	L・W	L・W	L・W	●英語の講演 ★フードマイル, 食品ロス	▼説明する ■話し手のいちばん伝えたいこと(要点)を聞き取る	▼説明する
Unit 3 Animals on the Red List 題材 世界の絶滅のおそれのある動物について知り、自分たちができることを考える。 活動 自分の意見や考えを加えて記事を書くことができる。	8	It is ... (for+(人など))+ to	R・SP・ W	R	R・SP・ W	●ポスター ★絶滅のおそれのある動物	▼紹介する, 説明する	●学校での学習 や活動 ▼説明する ▼質問する ▼賛成する ▼意見を言う
		want+(人など)+to	L・R・ SI・SP・ W	L・R・SI	L・R・ SI・SP・ W	★絶滅のおそれのある動物	▼質問する, 答える ▼説明する ▼さそう, 提案する ▼賛成する	
		◆It is ... (for+(人など))+ to, want+(人など)+to	L・SI・ SP・W	SI	L・SI・ SP・W	★家事, 得意なこと	▼質問する, 答える	
		let [help]+(人など)+動詞の原形	R・SP・ W	R・W	R・SP・ W	●学級新聞の記事 ★トキ	▼紹介する, 説明する	
		◆It is ... (for+(人など))+ to, let [help]+(人など)+動詞の原形	R・SI	R・SI	R・SI	●学級新聞の記事 ★ゴリラとレアメタル, 生態系	▼紹介する, 説明する ▼訴える	
		◆It is ... (for+(人など))+ to, want+(人など)+to, let [help]+(人など)+動詞の原形		W	W	●記事 ★日本の絶滅危惧種	▼紹介する, 説明する ▼意見を言う	

単元と目標	時数	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点			言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き ▼言語の働き ■工夫(ストラテジー)	学習指導要領 の 例示との対応
			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的に 学習に 取り組む 態度			
Let's Write 2 記事への意見 □社会的な話題について、理由 や根拠を含めて自分の意見を 書くことができる。	1	I (do not) think I have two reasons. First, Second,	R・W	R・W	R・W	●英語雑誌の記事 ★歩きスマホに関する法律	▼説明する ▼意見を言う	▼説明する ▼意見を言う
Grammar for Communication 2	1	◆不定詞						
学び方コーナー②	1	文章の組み立て方						
Stage Activity 1 My Activity Report □これまでの経験をふり返って活 動報告を発表することができる。	4	◆既習事項の総復習 Word Room(学校での活 動、経験)	L・R・ SI・SP・ W	L・R・ SI・SP・ W	L・R・ SI・SP・ W	●活動報告のスピーチ ★部活動や委員会・係など の活動	▼発表する ▼繰り返す ▼質問する、応答する ■原稿を読み合って推 敲する	●学校での学習 や活動 ▼発表する ▼繰り返す ▼質問する
Let's Read 1 A Mother's Lullaby □物語を読んで、場面の变化や 登場人物の心情などを理解し、 気持ちをこめて音読することが できる。	4	◆既習事項の総復習	R	R	R	●物語、スピーチ ★平和 ★バラク・オバマ		
Let's Listen 3 ラジオの災害情報 □災害情報を聞き、どう行動すれ ばよいかを理解することができ る。	1		L・SP	L・SP	L・SP	●ラジオ ★災害情報	▼伝える、報告する ▼指示する、勧告する	▼報告する ▼命令する
Unit 4 Be Prepared and Work Together 題材 防災・安全への関心を高 め、地域の一員として防災 に取り組む意識を持つ。 活動 標識が何を意味しているか を説明することができる。	8	間接疑問文 SVOO (what 節) ◆間接疑問文、SVOO (what 節) 現在分詞 過去分詞 ◆間接疑問文、SVOO (what 節)、現在分詞	R・SP・ W L・R・ SI・SP・ W L・SI・ W R・SI・ SP・W R・SP・ W SI・SP・ W	R L・R・SI SI R・SI R・SI SI・SP・ W	R・SP・ W L・R・ SI・SP・ W L・SI・ W R・SI・ SP・W R・SP SI・SP・ W	●外国人市民意識調査と 結果 ★防災 ★家庭での災害対策 ●留守番電話 ★世界の偉人(ジョージ・ワ シントンなど) ●英語のテレビ番組 ★被災した外国人の体験 談 ●テレビのレポート ★災害時の外国人支援 ★災害標識	▼質問する、答える ▼質問する、答える ▼説明する ▼礼を言う ▼質問する、答える ▼確認する ▼報告する ▼描写する ▼報告する ▼紹介する、説明する ▼質問する、答える ▼描写する ▼説明する	●地域の行事 ●電話での対応 ▼質問する ▼説明する ▼礼を言う ▼報告する ▼描写する
Let's Talk 2 町中での手助け □相手の立場に立って、具体的 な提案をしながら申し出たり応 じたりすることができる。	1	Can I help you? Shall I ...? Would you like me to ...? ◆間接疑問文	SI	SI	SI	●町中 ★外国人の手助け	▼申し出る ▼質問する、答える ▼礼を言う ■相手に合った表現を 選ぶ	▼申し出る ▼質問する ▼礼を言う

単元と目標	時数	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点			言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き ▼言語の働き ■工夫(ストラテジー)	学習指導要領 の 例示との対応
			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的に 学習に 取り組む 態度			
Learning CIVICS in English	2	◆間接疑問文	L・SI・ W	L・SI・ SP・W	L・SI・ SP・W	★選挙投票, 学校に求めること	▼意見を言う ▼説明する	▼意見を言う ▼説明する
Let's Listen 4 テレビの国際ニュース □ニュースなどのテレビ番組の音声 を聞いて, 概要や要点を理解 することができる。	1	◆現在分詞, 過去分詞	L・SP	L・SP	L・SP	●ニュース ★首脳会談, インド	▼伝える, 報告する ▼紹介する, 説明する	▼報告する ▼説明する
Unit 5 A Legacy for Peace 題材 ガンディーの功績を知り, 平和や人権の大切さを考 える。 活動 人やものについて詳しい情 報を加えて説明すること ができる。	8	名詞を修飾する文(接触節) 関係代名詞 who ◆名詞を修飾する文, 関係代 名詞 who 関係代名詞 that [which] (主格・目的格) ◆名詞を修飾する文, 関係代 名詞	L・R・ SP・W L・R・ SI・SP・ W L・SI・ W R・SP・ W SI・SP・ W	R L・R・SI SI R・W SI・SP・ W	L・R・ SP・W L・R・ SI・SP・ W R・SP・ W SI・SP・ W	●スピーチ ★ガンディー ★ガンディー ●ボイスメッセージ ★インド, 教科書に出てき た人やもの ●伝記 ★ガンディー ★あこがれの人物	▼発表する ▼紹介する, 説明する ▼褒める ▼繰り返す ▼相づちを打つ ▼描写する ▼質問する, 答える ▼紹介する, 説明する ▼発表する ▼質問する ▼説明する ▼意見を言う ■事実と意見をわけて 書く	●手紙や電子メ ールのやり取 り ▼発表する ▼説明する ▼褒める ▼繰り返す ▼相づちを打つ ▼描写する ▼質問する
Let's Write 3 グラフや表の活用 □資料から読み取った情報につ いて, 事実と意見をわけて書くこ とができる。	1	◆関係代名詞	R・W	R・W	R・W	●レポート ★インドと中国の人口, 日 本人留学生の留学先, 中学生の将来つきたい 職業	▼説明する ▼意見を言う ■事実と意見をわけて 書く	▼説明する ▼意見を言う
Grammar for Communication 3	2	◆後置修飾						
Stage Activity 2 Discover Japan □日本や郷土の文化などを紹介 する文を, 詳しい情報を加えな がら書くことができる。	4	◆既習事項の総復習 Word Room(日本の行事, 日本の風物)	R・SI・ SP・W	R・SI・ SP・W	R・SI・ SP・W	●パンフレット ★日本文化(「かわいい」, 風呂敷, 相撲)	▼紹介する, 説明する ▼意見を言う ▼質問する, 答える	▼説明する ▼意見を言う ▼質問する
Let's Listen 5 世界で働く人へのインタビ ュー □人物の経歴を聞いて, 概要を 理解することができる。	1	◆SVOO(what 節)	L・SI	L・SI	L・SI	●インタビュー ★海外ボランティア	▼質問する, 答える ▼報告する	▼質問する ▼報告する
Unit 6 Beyond Borders 題材 国をこえて助け合う大切さ を知り, 自分に何ができるの かを考える。 活動 架空の状況について説明 したり, 感想や意見を述べ たりすることができる。	8	仮定法(I wish I could [had]) 仮定法(If+主語+were ~.) ◆仮定法	R・SP・ W L・R・ SI・SP・ W L・SI・ SP・W	R L・R・SI W	R・SP・ W L・R・ SI・SP・ W L・SI・ SP・W	●キャンペーンの広告 ★学校用品やランドセルの 寄付 ★ランドセルの寄付 ★駅前の施設, 今いられる としたい場所	▼仮定する ▼紹介する, 説明する ▼質問する, 答える ▼説明する ▼仮定する ▼相づちを打つ ▼繰り返す ▼仮定する	▼仮定する ▼説明する ▼質問する ▼相づちを打つ ▼繰り返す ▼発表する

単元と目標	時数	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点			言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き ▼工夫(ストラテジー)	学習指導要領 の 例示との対応
			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的に 学習に 取り組む 態度			
		仮定法 (If+主語+動詞の過去形, ...) 主語を説明する関係代名詞	R・SI・ SP・W	R・SP	R・SI・ SP・W	●スピーチ ★国際協力	▼発表する ▼仮定する ▼説明する ▼感想を述べる	
		◆仮定法		L・SI・ SP・W	L・SI・ SP・W	★世界の現状(出身地, 言語, 年齢, 読み書きの能力)	▼仮定する ▼説明する ▼感想を述べる	
Let's Talk 3 食品の選択 □相手の意見を受けて自分の主張を述べることができる。	1	I see your point, but	R・SI	R・SI	R・SI	●議論 ★国産野菜と輸入野菜	▼意見を言う ▼賛成する ▼反対する ■相手の主張を受けて話す	▼意見を言う ▼賛成する ▼反対する
Grammar for Communication 4	1	◆仮定法						
Let's Listen 6 中学校生活の思い出 □スピーチを聞いて, 話の概要を理解することができる。	1	◆仮定法	L・SP	L・SP	L・SP	●スピーチ ★中学校生活の思い出	▼発表する ▼説明する	●学校での学習 や活動 ▼発表する ▼説明する
Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate □主張とその理由を明確にしながら, デイバートを行うことができる。	4	◆既習事項の総復習 Word Room (デイバートで使える表現, デイバートの論題)	R・SI・ W	R・SI・ W	R・SI・ W	●ミニデイバート ★日本は住むのによい国か	▼意見を言う ▼賛成する ▼反対する ▼司会進行する ■メモを取って質問や反論につなげる	●学校での学習 や活動 ▼意見を言う ▼賛成する ▼反対する
Let's Read 2 Power Your Future □エネルギー問題に関する説明文を読んで, 概要を理解し, 自分の考えや意見を述べるができる。	4	◆既習事項の総復習	R	R	R	●説明文 ★エネルギー問題		
Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs □スピーチの原稿を読んで, 内容の要点を理解し, 自分の言葉で伝えることができる。	4	◆既習事項の総復習	R	R	R	●スピーチ ★スティーブ・ジョブズのメッセージ		
学び方コーナー③	1	これからの英語学習法						